

令和6年1月（睦月）

# 宇波公民館だより

令和6年1月1日発行  
氷見市宇波公民館  
氷見市宇波401番地  
Tel(0766)78-1503

## 謹んで新年のお慶びを申し上げます

皆様には、日頃から公民館活動にご支援ご協力をいただき深く感謝申し上げます

2024年は甲辰(きのえたつ)の年で、この干支には「立ち上がる」という意味があり、新たなスタートを切るときに用いられることもあるそうです。皆さんも、一念発起、この機会に新たなスタートを切ってみませんか！

本年も、よろしく願いいたします

令和六年正月 宇波公民館長 扇谷寛之



## 宇波地域づくり協議会 視察研修

11月26日(日)宇波地域づくり協議会の視察研修のため、参加者23名で魚津市片貝地区地域振興会へ行ってきました。

この地区の特徴は、統廃合で使われなくなった小学校校舎の利活用で、地元と市が協議して宿泊施設を持ったコミュニティセンターを「泊まれる交流拠点」として整備し、更に収益を上げていることです。



魚津市片貝コミュニティセンター

片貝地区の人口は、1,023人、世帯数393世帯と当地区より少なく、高齢化率も約41%です。

また、社会教育法上の「公民館」のままだと法令上の制約があるため、市と協議してコミュニティセンター化し指定管理者として活動されて、3年連続で黒字を達成できる見込みだとのお話でした。

終わりに、教室の形をそのまま残した食堂で、給食ならずランチをいただいて帰路に着きました。



## 1月の公民館講座

講座名	実施日
茶道	14日(日)AM・ 21日(日)PM
生花	22日(月)
100歳体操	9日から開始 毎週火・木曜日
ぱわーきつず	11日(木) 簡単おもちゃ作り
瓢箪同好会	15日(月)
手芸	編み物 13日(土) クラフト 27日(土)
ダンス教室	毎週火曜日午後7時から

## 今月の外出支援バス

- ① 1月5日(金)
- ② 1月19日(金)



# 賀正



## 富山県原子力防災訓練

11月23日(木、祝日)富山県原子力防災訓練が藪田・宇波・女良地区住民を対象に行われ、宇波地区からは90名が実施訓練に参加しました。

石川県志賀町で震度6強の地震が発生し、志賀原子力発電所において原子炉が自動停止し、外部電源を喪失。その後、事態が進展し、放射性物質が放出され、その影響が発電所周辺の地域に及ぶという想定で、9時5分と9時15分に市が行政無線放送で「屋内待機」を呼び掛けました。

また、9時に宇波地区住民50名が旧灘浦小学校に集まって、バス2台に便



乗しふれあいスポーツセンターで「避難退域時検査」を受け、砺波市柳瀬体育館へ避難しました。これとは別に、自家用車による一時移転訓練として、宇波地区住民40名がそれぞれ自家用車で、灘浦小学校で受付した後、ふれあいスポーツセンターで「避難退域時検査」を受けました。あってはならないことではありますが、万一の場合に備え、皆さん真剣に取り組みました。

## 宇波における「浦安の舞」

昭和15年(1940年)11月10日に開催の皇紀2600年奉祝会に合わせ、宮内庁で新たに神楽「浦安の舞」が考案され、全国の神社で奉祝臨時祭を行うに当たりこの舞が奉納されたそうです。

灘浦海岸地域の神社を兼務されていた能登部神社宮司清水家の古いアルバムを見せていただくと、宇波神社と脇方今蔵神社で奉仕された「浦安の舞」の記念写真が残されていました。

この舞は、現在も全国の多くの神社で祭礼に合わせて奉仕されており、県内では南砺市の高瀬神社の例祭、市内では柳田布尾山古墳まつりなどで舞われています。

この二つの写真は、昭和15年11月15日頃に撮ら



脇方今蔵神社

れたもので、清水一布宮司(中央)と清水広神主の前に4人の女兒が装束を羽織って着座しています。

当地でこの舞が奉仕されたのは、昭和15年だけだったのかどうか不明です。写真に写っている女兒たちが、ご健在ならば95~96歳ぐらいになっておられると思われる。このような「古写真」に思いを馳せると、歴史のロマンを感じます♪

開館日時：毎週月・火・木・金曜日の午前9時から午後5時まで

(休館日 毎週水・土・日曜日)12月29日~1月3日も休館です。

※ なお、休館日でも事前にご連絡いただければ開館しますので、お気軽にご相談ください。☎(ファックス)78-1503 宇波公民館(荻野直樹)